

社会福祉法人丸主催 神戸市垂水区 中学生向け学習支援教室



まなびホーム

2022 年度 活動報告書



近年のコロナ禍において雇用の悪化や消費の落ち込みなどにより、経済的に困窮している世帯が増加する中、家庭の事情で複合的な問題を抱えている子どもたちがいます。こうした子どもたちへの貧困の連鎖防止のための取り組みとして、私たちは2022年7月より、中学生を対象とした学習支援事業をスタートさせました。

※本事業は神戸市の補助を受けて実施しています。

学習支援事業の立上げから毎週の運営に至るまで、私たちの活動を支えて下さったみなさまへ、心より感謝を申し上げるとともに、活動報告をお届けいたします。

目次

学習支援事業の概要・活動の流れ

活動の様子（受講生・ボランティア）

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

受講生の変化・ボランティアの声

保護者アンケート結果

受講生からのメッセージ

団体概要

学習支援事業の概要

事業名	まなびーホーム（社会福祉法人丸）
事業内容	経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生に、高校受験、進学を目指した学習の場を提供するとともに、大学生や社会人と接することで人生のロールモデルを見つける機会を提供する
実施期間	2022年7月3日～2023年3月26日 学習支援は毎週日曜日の14時～16時30分に実施
実施場所	垂水文化センター（神戸市垂水区日向1丁目5-1 2番館3階 レバンテ垂水）
参加者	【受講生】中学生…21名（中3生8名／中2生8名／中1生5名） 【ボランティア】大学生…28名 社会人…10名 【運営スタッフ】3名

学習会開催回数



38回

受講生参加人数



のべ573人

ボランティア参加人数



のべ549人

高校進学人数



8人/8人

活動の流れ（1日の動き）

13:30

～

14:00



事前ミーティング

受講生たちが来る30分前にボランティアメンバーが集合して、会場準備（2部屋に分かれます）、体温チェック、席案内、参考書などを整え、その後に当日のスケジュールや注意事項の伝達、受講生の学習状況の確認と、今日やる予定の勉強内容をメンバー間で話し合います。

14:00

～

16:30



学習支援

受講生が来たら検温、消毒、受付を行い、寄付でいただいた差し入れを配布して席についてもらいます。受講生2名に対して大学生1名が隣に座り、受講生が持ってきた宿題や教材を使って、個別指導形式で勉強を教えています。生徒の学習の進捗に応じて宿題を出すこともあります。

16:30

～

17:00



プチ夢ゼミ/レクリエーション

この時間を活用してボランティア同士の交流を深めるための自己紹介（プチ夢ゼミ）やレクリエーション（ペーパータワーやあずきリレー、ジェスチャーゲーム等）を行っています。

活動の様子（受講生）



教室に入る際には、検温、消毒の徹底。席に座るまでに少し雑談をする等、受講生とコミュニケーションをはかります。



学習中は静かに集中して取り込んでいます。集中しすぎてどんどんヒートアップするときもあります。



ボランティアの講師とマンツーマンで学習できるから、理解するまでとことん追求できます。



勉強以外にもコミュニケーションを図り、学校生活や趣味の話をして緊張をほぐしたり、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。



教材はボランティアが持ってきてくれたものや、寄付でいただいたもの、団体で買い足したものなど増えてきました。



毎週地元の八百屋さん『やおやす』様からお菓子や飲み物の差し入れがあります。地域で子供たちを応援してくれています。

活動の様子（ボランティア）



運営ボランティアは会場の設営や、検温、消毒、夢ゼミの司会、ボランティアや受講生への声掛けなどいつも明るく取り組んでいます。



今期はボランティア同士の交流を深めるためにプチ夢ゼミを行い『私ってこんな人』アピールをしていただきました。



社会福祉法人丸で行われた秋祭りにまなびーホームも参加しました。みんなで屋台を回りとても楽しめました。



まなびーホーム名物！グループワーク。この日は子供たちのためにみんなで折り紙で紫陽花を折って頂きました。みんな真剣です！！



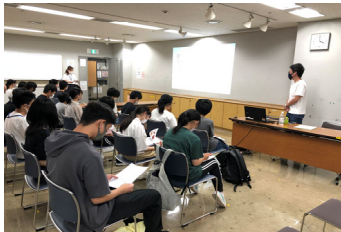
プチ夢ゼミのグループワークの様子です。発表したボランティアに対し全力で質問を考えています。6～8個の質問が飛び、中には無茶ぶりも…



毎週実施後に全員で集合写真を撮っています。決めのセリフは『はい、まなびー』毎週インスタ更新中！

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み（夢ゼミ）

月に1回、学習支援の時間を使って企業の社員等に自身のキャリアを語ってもらい、受講生に進学・就職のイメージを持ってもらうことを目的とした取り組みを行っています。老舗菓子屋、弁護士や住宅建築業、漁師、など、様々な会社で働いている人の話を聞くことで、働くことの意味や自分の将来について考えるよい機会となりました。中でも今回は普段は講師として参加しているボランティアの夢ゼミも開催しました。

第1回 2022 7/24	株式会社亀井堂總本店 五代目店主 松井 隆昌 さま 「夢を持つためのシンプルな思考」	
第2回 2022 9/11	新神戸法律事務所 弁護士 山本 悠 さま 「論理力で切り拓く」	
第3回 2022 9/18	水ingエンジニアリング株式会社 神田 峻 さま 「水ingってどんな会社??」	
第4回 2022 10/30	ツムギ住研株式会社 代表取締役 橋本 純一 さま 「職人の逆襲」	
第5回 2022 11/6	神戸大学 海洋政策科学部 2回生 佐藤 正宗 さま 「なんで『勉強をしないといけない』のだろうか？」勉強とその先にあるもの	
第6回 2022 12/4	六甲バター株式会社 執行役員/マーケティング部長 黒田 浄治 さま 「あなたの強みはなんですか？」	
第7回 2023 1/15	すまうら水産有限責任事業組合 副代表 若林 良 さま 「神戸の海の現状と漁師の想い」	

講演を聞いた感想（抜粋）

中学生

今回の夢セミは、僕が知っている、ベビーチーズなどを作っている会社のことも知れたいです。タイトルが「あなたの強み」は何ですか？というタイトルで僕の強みを考えたとき、あまり思いつけなかったです。でも僕は、将来なりたい夢があって、その夢の勉強をあきらめず、やっていく。なので、自分僕の強みは、あきらめないところだと思いました！これからみんなは「う」と思いました。「強み」を磨くこと。

エビデンスを求めろが論理的に大事なことです。と思いました。

前提から論理、結論までの話の流れで自分も丁寧に言わなければいけないことがあるので、そういうことにも気を付けて、しゃべったり、意見を言ったりした。と思いました。

発言者は思っていたより頭を使うんだと分かりました。

海についていろいろなことを知れて良かったです。海について考えている人がいるからこそ、人はおいしい海の幸を食べられていると思います。これから海と共存していくためには海にゴミをすてない、海の状況で観察する人が必要だと思いました。海苔について深く知れて良かったです。

高校受験はまた自分の事で、その後、どんな人生の中で大事に行事があるか、その中で、自分のやりたい事、最終目標を決めておく。今後の進路をスムーズに決められると感じました。僕は、たいたいの目標を決まっているけど、もしかしたら高校生活の中で変わるかもしれない。でも高校に入れないかもしれない点で、目標が変わるかもしれない。でも、どんな目標ができて、達成できるように勉強しておきたいと思いました。

大学生

今回の話を聞いて、継続することの大切さを学びました。最後のお話で、これからはデジタル・ファブ・リアル時代になる。だから何かを継続して突きつめることが必要だと学びました。実際に、かわらんべも150年間続いているものに変われない存在になっています。このように、何かを突きつめることで今の時代に必要の人になれると思います。今は何かを継続している状態ではないのですが、私は神戸市役所に就職して住みやすい街ラングアイを継続したいという夢があるので、これからはこの夢を叶えられるようにこの思いを持ち続けたいと思います。

今日は貴重なお話ありがとうございました。

22歳で将来を考えれば、自分がどうなりたいかよりも今の20年を振り返り、その思返をしたという考えに至ったという話が印象的だった。どうしても自分を中心に、稼がたい、成長したいと考えてしまいがちだが、人のためにどう役に立たせたいか、社会にどう貢献できるかという考え方をしてみたいと感じた。

また、これからは広く浅くできるよりも、深くできることが求められる。自分は何か好きなのか、何が得意なのか探しながら、何かに特化した力を身につけることができたらと思う。

勉強をすることは漠然と大事だとは思っていたが、仕事にも生活にも大切であると知れた。実際に仕事をされている方に社会にある上で重要なことを教えていただけて、とてもためになりました。今努力をすることは、将来社会にでてからも活かせる知識を得られ、社会にでてからも努力しければいいのに努力でできる力をつける上でも大切だと感じました。就職活動の軸をまだ決めかねていますが、自分の給料の面でも社会貢献の面でも満足できる仕事につきたいと思いました。質の高い人の給料が同じ能力の人より高いと行動経済学で明らかにされているのが興味深かったです。

受講生の変化

ボランティア講師 T・Hさん

中学1年生 Aさん

最初の印象はおとなしくて人見知り、勉強しようとしても途中で寝てしまったり疲れたと
いってやめてしまうタイプでしたが、信頼関係を築いて心を開いてもらう為に、お話を中
心に関わるように接しました。勉強でもがつつり計算問題を解いたりするよりも身近な事
からクイズにして楽しめるような取り組みを意識しました。するとだんだんと心を開いて
くれ楽しそうにまなびーホームに参加するようになりました。今では自発的に近況を話し
てくれ、以前よりも明るくなったと思います。



ボランティア講師 S・Kさん

中学3年生 Yさん

よくペン回しをしていて問いかけても反応が薄く、コミュニケーションが取りづらい印象
がありました。学習時間の前や学習中のちょっとした休憩時間に私自身の大学での生活や
体験談をなるべく話すように工夫をしました。学習回数を重ねていく内に自然と会話が
続くようになり、ご自身から話しかけてくれる事も増え、少し明るい印象を持つように変
化しました。



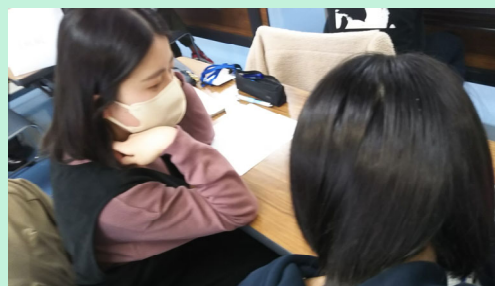
ボランティアの声

兵庫県立大学 国際商経学部 3 回生

市川 伊吹（イチカワイブキ）さん

「活動を通して学んだこと」

私は、このボランティア活動に参加したことで自分の視野を広げることが
できたと感じています。中学生に勉強を教えるなかで、みんなに対し
て同じ教え方や接し方ではなく、各々の子に合わせた教え方をするべき
だと気づきました。どんな方法で教えれば良いのかを考えることで、
様々な角度から考える力を身につけることができました。また、ボラン
ティアで参加している大学生や社会人の方たちとは、プチ夢ゼミや中学
生と勉強をする前後の時間で話をすることがありました。どんなきっか
けでボランティアに参加しているのかなど話を聞き、ほかの人の考え
と自分の考えを比較して、「そういう考え方もあるのか」と新しい発見
をする良い機会となりました。このボランティアでは、中学生に勉強を
教える立場としての参加でしたが、自分自身が学ぶことも多くあったと
感じています。



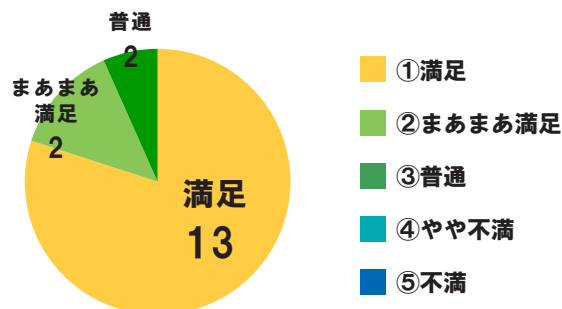
保護者アンケート

※受講生の保護者へのアンケート結果：有効回答数17

Q.学習支援はどのように知りましたか？

- ①学校からの配信（すぐー）を見た 12
- ②学校の先生から教えてもらった 0
- ③友人・知人から教えてもらった 0
- ④インターネットで調べた 1
- ⑤新聞報道を見た 1
- ⑥その他 3

Q.学習支援の満足度をお聞かせください



Q.学習会に参加するようになって、学習に関してお子さまに変化があれば教えてください。

- ①家で勉強するようになった（勉強する時間が長くなった） 2
- ②学校のテストの点数が上がった 2
- ③学校の通知表の評価が上がった 1
- ④集中力がついた 1
- ⑤勉強のことを家で話すようになった 9
- ⑥その他（自由記述） 1
- ⑦変化はない 1

Q.学習会に参加するようになって、学習以外に関するお子さまに変化があれば教えてください。

- ①日常的な会話が增えた 1
- ②進学や目標など、将来について話すようになった 8
- ③明るくなった 0
- ④自信がついた 4
- ⑤生活習慣が改善された 3
- ⑥その他（自由記述） 0
- ⑦変化はない 1

Q.学習会に参加したことで良かったことは何ですか？

楽しそうに勉強している／まなびーホームの時だけでも勉強する時間があること／勉強の意欲が増した／勉強以外の事になるが、部活に参加するようになり前向きさがたくさん見られるようになった／ひとり親なので家で勉強する時間がとれず誰か大人の方が話を聞いてくれたり勉強を教えてくれたりする事で勉強の大切さが少しでも理解できた事／家でも勉強時間が増えた、自信がついたように思う／勉強する時間が増えた／先生に褒められると嬉しいから頑張っているところを見ると参加して良かったと思う／進路について相談出来たり話を聞いたり、アドバイスをもらう事ができ助かりました／夢ゼミでの、講師の方々のお話がとても響いているみたいで、帰ってから話をしてくれます／自分で勉強をする時間が増えました／だらだら過ごす日曜日ではなくなった事／ボランティアの先生方達の経験やアドバイスを聞く事により幅広い考え方をするようになった事と、勉強のやり方がわかったようです。ひとりっこのので物凄く良かったです／全く勉強しなかったのが週1回でも勉強する機会をもつことができおり良かったと思います。また、休日は昼過ぎまでだらだら過ごしていたが、きちんと起きて学習会に間に合うように準備するなど、自身で意識出来ていると思います。先生や同じまなびーの生徒さんと話しが出来るようになり、本人も楽しそうにしています／勉強する時間が増えたこと。／先生によって楽しいと思えるようになった。

受講生からのメッセージ



勉強の習慣が付く。自分でピックアップしたのが、家でも少しづつ、勉強する時間が増え、いまは、正直今でも勉強することは苦手で嫌いですが、講師の方からいよいよ楽しくなってきた。講師、運営メンバーの方へ、私はこれまで、かなりやる気がなく、ぐちゃぐちゃ、迷惑をお掛けしました。でも、みなさんのおかげで、成長できました。私はまなびーホームに参加して、努力のしかなさを掴み、これまでにあったような気がし、人生で最も重要なこと、運を掴むための努力は必要だ、という言葉も意識して生きていこうと考えることができました。この1年は、長かたようで短かたですが、みなさんのおかげで、より濃い1年を送ることができました。ありがとうございます。

まなびーホームに参加して、勉強で分からないことも少し分かるようになった。自分が勉強で苦手な所や、できていない所が分かって良かた。講師の方や運営メンバーの方たちが優しく話しかけてくれたり勉強を教えてくれた。そこで自分から分からない所を聞いたり、話をしたりできました。まなびーホームに参加して将来について、どういった高校に行きたいか、その為に何をすればいいかを考えることができました。

あまりこういう所に参加したことがなかったのに、新しい事はかなり経験できました。今まで自分から勉強しようという気持ちにならなかったけど、まなびーホームを通し、自分から勉強しようとも思えたので、良かったと思います。先生達も分かってない所を丁寧に教えてくれて自分も成長できたと思います。ありがとうございます。

まなびーホームに参加して良かったことは、勉強を楽しく出来るようになったことです。白曜日は休むべくなつたけど、講師の方やメンバーから勉強を教えてくれるので、参加して良かったと思います。夢にも将来の勉強になるのが良かたです。優しく、分かりやすく教えてくれてありがとうございます。将来についての考えも変わって、いいし、将来の夢は変わりました。

まなびーホームに参加して良かったことは、英語が得意になったことです。そして、英語を前より学びたいと思えた。そして英語の点数も上がりました。そして先生たちと、話していて、これからの進路についても考えるようになりました。いままでは、進路について考えた事はなかったけれど、進路のことについて知ることができました。努力が苦手を自分だと、毎週、楽しく勉強できています。

このまなびーホームに参加して良かったことは、11月13日の知識を深めたことで、5教科は中学2・3年と高校受験に力をつけることも大学生が教えてくれた。そのため、より悔いのない進路選択をすることができたと思います。そして、約1か月に1回、夢ゼミという、11月13日の職業を11月13日の体験談なども教えてもらい、これより、将来についての考えも変わりました。人数自体、他の勉強がでる施設とは違い、自分の分、自分の問題などに熱心に取り組むことができ、苦手を克服することができ、どんどん成績も伸び、自分にもなります。

まなびーホームに参加して良かったことは、苦手な教科の点数があがったことです。点数があがっただけでなく、勉強にも意欲が湧いて、ゆるゆるになりました。なぜなら講師の方からわかりやすく教えてくれて、苦手な所を理解できるようになったからです。週に1回、わからないところを講師の方と楽しく勉強できるので、少しは勉強が楽しいと感じるようになりました。

人とのコミュニケーション能力や自己表現力が参加する前と比べ上がったと思いました。人に苦手なところを聞くのが、得意だったのですが、毎回の授業で弱い所を教えて貰った時に、自分も分かって、うれしいと思えるようになったし、弱点と向き合うことができました。色んな講師の方から教えて貰うことができて、良んな視点から問題に取り組むことができたので、参加して良かったと思いました。

2022年度 本事業にご協力いただいた企業さま誠にありがとうございました！



新神戸法律事務所
弁護士 山本 悠



団体概要

組 織 名 称	社会福祉法人丸
代表者（理事長）	田中 華代
設 立 年 月 日	1992年4月
事 業 内 容	・特別養護老人ホーム・ショートステイ・介護型ケアハウス・デイサービス・認知症対応型デイサービス小規模多機能型居宅介護・居宅介護支援事業・あんしんすこやかセンター（神戸市委託事業）・定期巡回/随時対応型訪問介護看護・訪問看護訪問介護・認可事業所内保育事業・オーリーブbyオービーホーム（子どもの居場所づくり支援事業）
所 在 地	兵庫県神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7 特別養護老人ホーム オービーホーム

神戸市垂水区にて高齢者介護事業を行い、昨年創立30周年を迎えました。介護のみにとどまらず、近隣の皆様の“こまった”に少しでもお役に立てる法人を目指しています。

学生・社会人ボランティア募集中！



- 募集対象：大学生・社会人※経験不問
- 募集期間：通年
- 活動日時：毎週日曜 14時00分～16時30
※ボランティア参加は毎週でなくできる範囲で結構です
- 謝礼（学生のみ）：1500円/1日（交通費含む）
- 申込方法：右上の2次元コードからお申込み下さい



社会福祉法人丸
特別養護老人ホーム オービーホーム

【住所】神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7

【お問合せ】078-706-9488 担当：納本・宮森